

特集 人ごとではない、がん。

早期発見のカギを握る「がん検診」

日本人の死亡原因の第1位はがんによるものです。男性の2人に1人、女性の3人に1人が、がんになっています。そして、男性の4人に1人、女性の6人に1人が、がんによって命を落としています。がんは無症状のうちに発見し、治療することが大切です。早期に発見するためにも、今回は「がん検診」をご紹介します。

▼健康課 ☎23局3515



がん情報と田原市で実施している検査方法

「がん」といっても、さまざまな部位で発症します。ここでは、代表的ながんの情報と、実際に田原市で実施している検査方法をご紹介します。

■胃がん

日本人がかかるがんの中で、最も多いがんです。

◎検査方法

バリウム（造影剤）を飲む胃部分工ス線検査です。

バリウムは、ひと昔前より飲みやすくなったね。



■大腸がん

50歳代から増え始めるがんです。特に肥満の男性は注意が必要です。

◎検査方法

便の潜血状況を調べます。

検便で簡単にできるんだ。



■前立腺がん

年を取ることにかかる方が多くなる男性のがんです。

◎検査方法

少量の血液を採血し、前立腺特異抗原（PSA）を測定します。

血液検査でがんが発見できるんだね。

